

平成 30 年度塑性加工春季講演会

講演者へのお願い

日本塑性加工学会

1. PC およびプロジェクターの使用

(1) PC 本体は必ず講演者側で用意して下さい。

- ・プロジェクター、D-Sub15 ピンのケーブル（プロジェクターと PC との接続）及び PC 切換器は、会場に用意します。
- ・OHP は設置していません。

(2) PC のプロジェクターへの接続と発表時の操作は講演者が行って下さい。

(3) セッションの開始前に必ず PC の起動およびプロジェクター映写を確認して下さい。

（できるだけ、セッションの直前ではなく、早めに映写確認をお済ませ下さい。映写トラブルによる時間延長は認めませんのでご注意ください。）

※発表時に使用するデータは、万が一 PC が故障した時などに備え、USB メモリ等でバックアップデータをご持参いただくことをお勧めします。

※会場には予備の PC は準備しておりませんので、PC を忘れた方または故障した方は、各自で調達して発表を行ってください。

2. マイクの使用

マイクを使用する際は、その効果を十分あげるようにご配慮下さい。

3. 講演時間の厳守（発表 15 分、質疑応答 5 分）

発表に際しては、要点を簡潔に述べるように努め、割当の時間を超過しないように特にご注意下さい。超過する場合は、座長より短縮要請があります。

- 1 鈴＝規定の発表時間 5 分前
- 2 鈴＝規定の発表時間終了
- 3 鈴＝質疑応答終了

4. 司会および進行

各講演セッションの進行は座長に従って下さい。

機器についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

連絡先：

清水 徹英

首都大学東京 システムデザイン学部

先端材料加工学研究室

〒191-0065 日野市旭が丘 6-6

TEL: 042-585-8650

FAX: 042-583-5119

e-mail:simizu-tetuhide@tmu.ac.jp